

# 新しい市役所の建設事業が いよいよスタート!

お問い合わせ  
大型事業推進室  
☎ 829-1411

～市民に親しまれ、つながりの拠点となり、まちのシンボルとなる「新しい市役所」へ～

新しい市役所は、**市民が身近に感じ、つながりの拠点**として、**まちのシンボル**となるような庁舎を目指します。また、災害時の**防災拠点**として十分な機能を確保していきます。

今回の特集号では、平成29年度から基本設計を行う新しい市役所について、建替えに関する現在の計画や今後の予定についてお知らせします。

## 建替えの計画はどうやって決まったの?

市役所は、多くの市民が利用する施設ですが、築60年近くが経過し、老朽化が進んでいます。また、平成21年度に地震に対する建物の強度を調べた結果、市役所は大規模な地震に耐える十分な強度がないことが判明しました。

その他にも、建物が狭く、窓口が分散しているため、市民のみなさんから「わかりにくい」「使いにくい」といったご意見をいただいています。

長崎市では、これらの課題を解決するため、「市庁舎建替に関する市民懇話会」や「新庁舎建設基本計画検討市民会議」などを通して市民のみなさんからご意見をいただくとともに、市議会に設置された特別委員会においてもご議論をいただきながら検討を行い、これらをもとに、新市庁舎の規模や目指す姿、備えるべき具体的な機能などを盛り込んだ「長崎市新庁舎建設基本計画」を策定しています。

## 新庁舎はどこにできるの?



○新庁舎の建設予定地は、旧公会堂と公会堂前公園の敷地です。

## 新庁舎の規模はどのくらい?

○新庁舎の床面積は**52,500㎡程度**を想定しています。内訳として、庁舎本体部分で46,200㎡程度、駐車場部分で6,300㎡程度（180台程度）を想定しています。

## 事業費はどのくらい?

- 現時点では、設計費や建設費、現庁舎の解体費などを含む全体の事業費として、258億円程度を想定しています。
- その主な財源としては、平成3年度から市庁舎の建替えに向けて積み立てた、約160億円の基金のほか、国庫支出金や地方債など有利な財源の活用を予定しています。

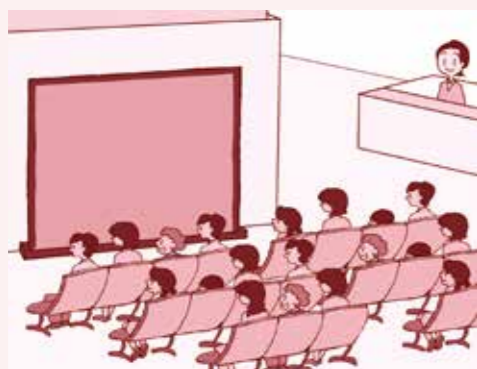
# 新庁舎の目指すべき姿～7つの柱～

長崎市では、第四次総合計画において、将来の都市像である「個性輝く世界都市」「希望あふれる人間都市」を実現するため、「つながりと創造で新しい長崎へ」というまちづくりの基本姿勢を定めるとともに、将来の都市像へ近づくための「まちづくりの方針」を示しています。新庁舎の目指すべき姿は、これらの実現につながっていくものでなければなりません。

また、市庁舎は、市民の財産であり、さらに身近に感じられ、「ながさき」のシンボルとして末永く市民に愛される必要があります。そのため、これまでに市民のみなさんにいただいたご意見や市議会での議論等を踏まえ、「基本計画」において新庁舎の目指すべき姿とそれを実現するための整備について主に次のように定めています。

## 1 市民に親しまれ、つながりの拠点となる庁舎

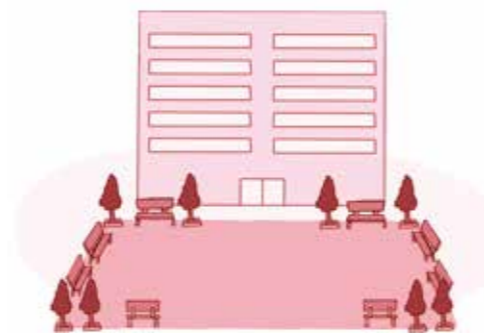
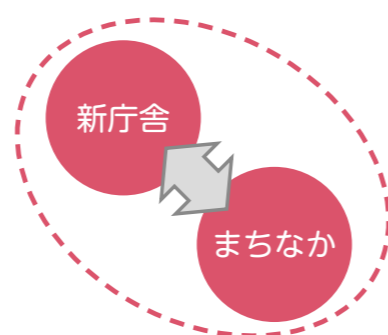
市民が気軽に利用できる空間



休日や夜間における  
会議室の市民利用

## 2 まちの活性化に貢献する庁舎

まちなかの賑わいへの貢献



庁舎前広場の整備

## 3 人と環境にやさしい庁舎

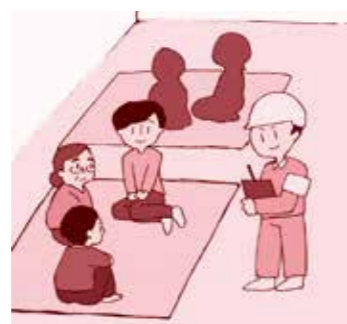
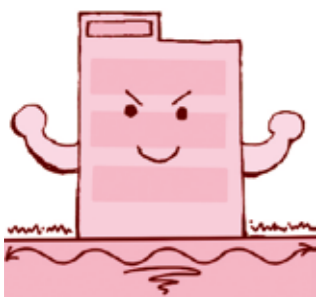
多様な人々に配慮した  
ユニバーサルデザイン



自然エネルギーの活用による  
省エネルギーの推進

## 4 市民の安全・安心な暮らしを支える庁舎

耐震安全性を確保した  
防災拠点

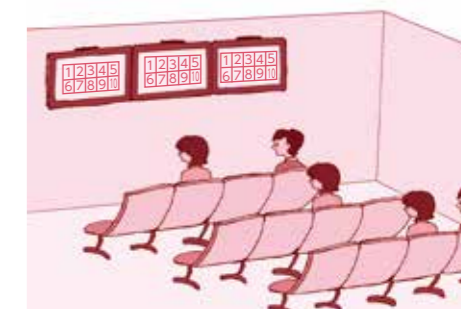


災害時における  
一時避難場所としての機能

市民に親しまれ  
つながりの拠点となり  
まちのシンボルとなる  
「新しい市役所」

## 5 市民へ円滑なサービスを提供し、効率的な事務が行える機能的な庁舎

窓口・相談環境の充実



快適な待合スペース

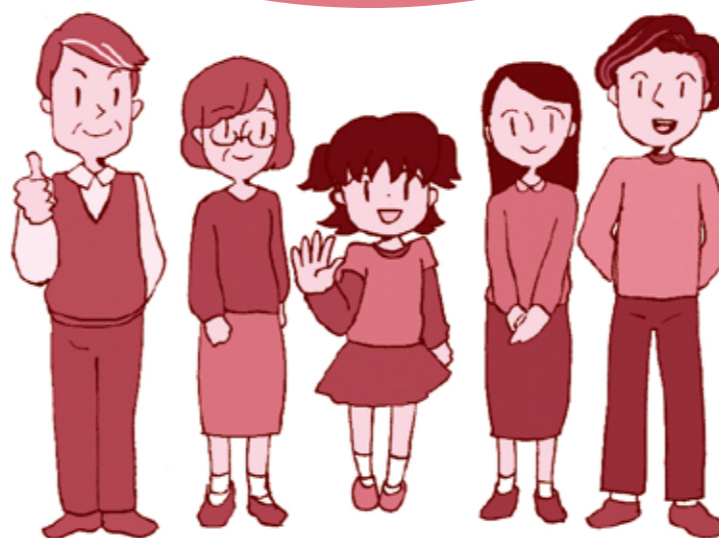
## 6 経済的で柔軟性のある庁舎

コスト削減への取り組み・将来の変化への対応

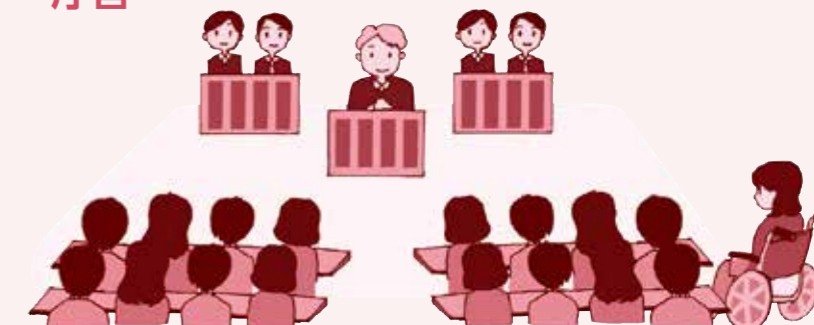
シンプルな  
施設設計

間仕切りの少ない  
オープンな空間

事務機器の共有化による  
スペース効率向上



## 7 開かれた議会、親しまれる議会機能を備えた庁舎



市民が傍聴しやすいような配置を検討

## 新庁舎はいつごろできるの？

○平成29年度より設計に着手し、平成34年度中の新庁舎完成を目指します。

平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
設計 基本設計 実施設計		建設工事			

## もっと知りたい!意見を届けたい!

○今後、設計者選定の段階で「公開プレゼンテーション及びヒアリング」を実施するとともに、基本設計の策定にあたっては、市民のみなさんからご意見をいただく機会として、「市民ワークショップ」を開催する予定です。  
(今後の予定(お知らせ)をご覧ください。)



## 今後の予定(お知らせ)

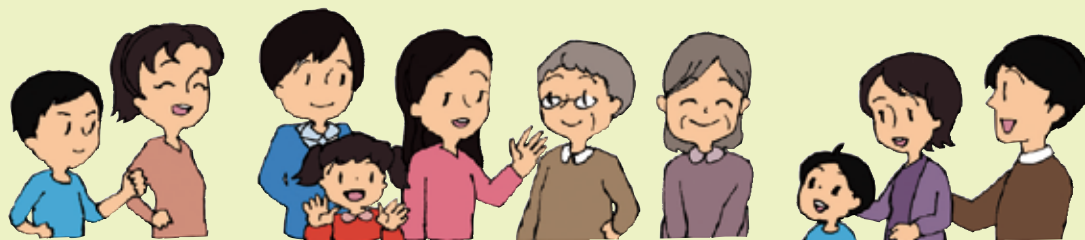
今後、基本設計の策定に向けては、市民のみなさんに参加いただける機会を設けていく予定としています。

市庁舎は全市民の重要な財産です。長崎らしく、末永く愛され続ける新しい市役所としていくため、市民の皆さんのご参加と、様々なアイデアをお待ちしています！

《時期及び実施内容(予定)》

- 5月27日(土) 新市庁舎建設基本設計受注者選定に係る「公開プレゼンテーション及びヒアリング」
- 7月頃 新市庁舎建設に関する「講演会」の開催
- 7月～10月頃 新市庁舎基本設計「市民ワークショップ」の開催(複数回開催予定)

※詳細な開催時期・場所、内容については広報紙等により改めてご案内します。



新市庁舎建設事業の経緯や概要、基本計画等についてはホームページで紹介しています。

[長崎市 庁舎建設計画](#)

検索